※プログラム編成の都合上、今後変更になる可能性がございます。

セッション一覧

2025 年 2 月 28 日現在

特別講演（5 セッション）

1　Marlene Rabinovitch
（Dwight and Vera Dunlevie Professor of Pediatric Cardiology, Stanford University School of Medicine, USA）
：The Dawn and the Future Direction of Pediatric Cardiology and Cardiovascular Research

2　Maurice Beghetti
（Pediatric Cardiology Unit, Department of Women Child and Adolescent, Children's University Hospital, University of Geneva, Switzerland）
：New Perspectives in Pediatric Pulmonary Hypertension: Update from World Symposium on Pulmonary hypertension 2024. Barcelona

3　池野 文昭
（Medical Director/Research Associate, Experimental Interventional Laboratory Division of Cardiology, Stanford University）
：医学部における起業家精神育成教育と医療系スタートアップエコシステム

4　浜本 隆二
（国立がん研究センター研究所医療 AI 研究開発分野・分野長 理化学研究所革新知能統合研究センターがん探索医療研究チーム・チームリーダー）
：医療 AI の実臨床応用：研究立案から薬事承認まで

5　鈴木 成宗
（伊勢角屋麦酒社長、二軒茶屋餅角屋本店 代表取締役社長）
：伊勢から世界へ　樹液から食卓へ

シンポジウム・パネルデイスカッション（40 セッション）

会長企画（7 セッション）

1　小児循環器学、医療、保健の未来を紡ぐ：New Paradigm, Networking and Inclusiveness for Children and Beyond

演者：心臓病の子どもを守る会、学会、行政、ICT 企業、ベンチャー企業

２　児童生徒の心電図検診の国際的な状況とデジタル化のインパクト
International Perspectives on the ECG Screening for School Children: Impact of Digitalization (International Symposium)

Keynote Lecture：Salim F Idriss（Duke University Medical Center）
：Collaborative Studies on Cloud-Based AI-ECG Screening for School Children in US

３　川崎病に対する急性期から遠隔期・成人期に至る医療の国際的展開
Challenges and Opportunities in Treatment and Healthcare for Kawasaki Disease: From Acute to Late Phase and Adulthood (International Symposium)

Keynote Lecture：Pei-Ni Jone（Ann & Robert H. Lurie Children's Hospital, Northwestern University Feinberg School of Medicine, Chicago）
：Update on Diagnosis and Management of Kawasaki Disease: Scientific Statement 2024 from AHA

４　小児期からの生涯にわたる肺高血圧診療の最適化に向けての基礎的・臨床的な取り組み
Keynote Lecture: Marlene Rabinovitch
（Dwight and Vera Dunlevie Professor of Pediatric Cardiology, Stanford University School of Medicine, USA）
：Cutting-Edge Basic Research on Pulmonary Hypertension

５　小児期に発症する後天性心疾患の移行期医療の課題と対策：生涯医療の視点から

６　重症先天性心疾患に対する bPAB の遠隔成績へのインパクト

７　日本の小児循環器医療・研究の近未来をイメージする：海外の小児循環器医と共に
演者
津田 武（Takeshi Tsuda）（Sidney Kimmel Medical College at Thomas Jefferson University Nemours Children's Hospital）
小林大介（Daisuke Kobayashi）（Washington University School of Medicine in St, Louis, St Louis Children's Hospital）
伊藤誠治（Seiji Ito）（George Washington University School of Medicine & Health Science, Children's National Hospital）
佐々木奈央（Nao Sasaki）（Boston Children's Hospital）

Hong Gu（The Department of Pediatric Cardiology, Beijing Anzhen Hospital, Capital Medical University, Beijing, China）

学会企画（長期・単発）（19 セッション）

８　今後日本が川崎病研究で世界をリードしていくためには（川崎病）

９　小児不整脈の標準治療とは？（不整脈）

10　小児心臓外科手術の周術期合併症と治療戦略（周術期の合併症と管理）

11　心臓移植適応の限界（心臓移植・補助循環）

12　今改めて考える　再生医療発展の礎となる心臓発生と多能性幹細胞研究（心臓血管発生・分子医学）

13　TPVI の現況を振り返る（成人先天性心疾患）

14　スクリーニングで見逃された疾患から今後のガイドラインを考える（胎児心臓病）

15　小児期の多様な病態下での肺高血圧・肺循環障害を把握する（肺循環）

16　ファロー四徴症に対する外科的治療戦略～Long-life management から考えるより良い右室流出路再建とは～（外科治療）

17　成人診療科でかかわる医療者からみた成人期の先天性心疾患患者に必要なセルフケア能力と支援（多職種）

18　重複障害をもつ先天性心疾患のこどもの地域での生活（多職種）

19　Fontan 手術について～正しく理解し、よりよい管理を目指す～（多職種）

20　小児循環器領域における未来志向のキャリア形成　今、そしてこれから何をするべきか（卒後教育・生涯教育）

21　こどもの≪心腎連関≫を考える（小児先天性心疾患）

22　高血圧、高脂血症、肥満に対する治療をどのタイミングで開始するか（小児生活習慣病）

23　科研費獲得を目指す小児循環器学・心臓血管外科学における研究のすすめ（卒後教育・生涯学習）

24　成人先天性心疾患領域における右心不全を再考する（成人先天性心疾患）

25　次世代に繋ぐ匠の手術（外科ビデオセッション）

26　最適な肺循環を目指す外科手術と肺血流評価（外科治療）

委員会企画（14 セッション）

27　「いのちの授業」活動報告（学会と教育の連携委員会）

28　もう動き出している学校心臓検診のデジタル化：課題と取り組み（学校心臓検診委員会・第 39 回不整脈勉強会共催）

29　家族支援の基礎を学ぶ（多領域専門職委員会）

30　小循専門医を取ろう、育てよう、深めよう、盛り上げよう！（専門医エリア）

31　小児循環器領域における Proof of Concept 創出：産官学が交流するアルバトロス・チャレンジ（HBD for Children 委員会）
招聘座長：池野 文昭　（Stanford University）

32　生体モニターアラームに対する対応：現状と課題（医療安全委員会）

33　18 trisomy における先天性心疾患への手術介入（遺伝子疫学小委員会）

34　働き方改革委員会セッション　ダイバーシティ時代の小児循環器医療のあり方を考えよう（第２弾）（働き方委員会）

35　大動脈縮窄に対するカテーテル治療（新しいカテーテル治療のあり方 WG）

36　令和 8 年度診療報酬改定（保険診療委員会）

37　生成 AI と論文作成の現状と未来（学術誌エリア）

38　課題研究委員会年次報告セッション（研究委員会）

39　ここまで来た！　小児心臓外科医育成プログラムと地域拠点化プロジェクト
（次世代育成委員会）

40　臨床試験七転び八起き：医薬品・医療機器が現場で使えるようになるまで
（臨床試験委員会）

デイベートセッション（２セッション）

1　The Treat & Repair for PAH-CHD, 2025
Pro：赤木　達（岡山大学 循環器内科）
Con：Maurice Beghetti（Children's University Hospital, University of Geneva, Switzerland）

2　The intensification of the initial treatment for acute KD patients with CAA at diagnosis
Pro：Pei-Ni Jone（Northwestern University Feinberg School of Medicine, Chicago）
Con：山村　健一郎（九州大学 小児科）

ジョイントセッション（６セッション）

＜国際＞
1　JSPCCS-AHA Joint Session : Surgical Treatment of Pediatric Heart Failure
Keynote Lecture：Antonio G. Cabrera
(Nationwide Children’s Hospital, The Ohio State University)
The landscape of heart failure and Mechanical support from children to adults

Invited Speaker：Joseph Rossano（Children's Hospital of Philadelphia）
Mechanical circulatory support in children

Invited Speaker：Curt Daniels (Ohio State University)
ACHD and Heart Failure

２　JSPCCS-AEPC Joint Session
: Multidisciplinary Approaches to Infective Endocarditis in Congenital Heart Disease: From Diagnosis to Surgical Management

Invited Speaker: Ruth Heying (University Hospital Leuven, Belgium)
Pathogenesis of infective endocarditis in CHD and its prevention

Invited Speaker: Walter Knirsch (University of Zurich, Switzerland)
What have we learned - changes in international guidelines

３　JSPCCS-TSPC Joint Session:
：Functional Limitations and Management of the Systemic Right Ventricle
Invited Speaker: Chun-Wei Lu(National Taiwan University Children's Hospital)

＜国内＞
４　JSPCCS-JCC Joint Session（日本小児循環器学会・日本心臓病学会ジョイントセッション）
：ライフステージから見た特定心筋症（二次性心筋症）
招待演者
山本 昌良（筑波大学 循環器内科）：アミロイドーシス
草野 研吾（国立循環器病研究センター）：サルコイドーシス

５　JSPCCS-JHRS Joint Session（日本小児循環器学会・日本不整脈心電学会ジョイントセッション）
：成人の不整脈診療から学ぶ、不整脈非薬物治療の Hot topics
招待演者
芦原貴司（滋賀医科大学 循環器内科）：電気的除細動のしくみ
石橋耕平（国立循環器病研究センター 不整脈科）：新しい CIED
（刺激伝導系ペーシング、リードレス PM、ICD）

６　日本小児循環器学会・日本肝臓学会・日本成人先天性心疾患学会 3 学会ジョイントセッション：FALD 診療の今後を考える～診療の手引きを踏まえて～
招待演者
徳原大介（和歌山県立医科大学 小児科）：FALD 診断基準
小木曽智美（東京女子医科大学 消化器内科）：FALD フォローアップ基準
考藤達哉（国立国際医療研究センター肝炎免疫研究センター）：FALD と発がん

他の特別企画（14 セッション）

1　会長講演
2　高尾賞受賞記念講演
3　宮田賞受賞講演
4　会長賞候補講演
5　標本展示記念講演
6　医療倫理講習会
7　医療安全講習会
8　第 39 回不整脈勉強会・学校心臓検診委員会共同開催（第 1 日目夕、 2 時間）（前述）
9　第 6 回 CHSS Japan 学術集会（第 1 日目夕、 2 時間）
10　第 28 回日本小児心血管分子医学研究会（第 1 日目夕、 2 時間）
11　第 28 回川崎病治療懇話会（第 1 日目夕、 2 時間）
12　第 27 回先天性心疾患心理研究会（第 1 日目夕、 2 時間）
13　市民公開講座（第 3 日目午後、 2 時間）
14　第 22 回教育セミナーBasic Course（第 3 日目午後、 3 時間）